

募集開始!

# 飯田自然エネルギー大学 受講生募集

2022~  
2024年度  
(第4期生)

募集期間: 2022年 7月20日(水)~8月31日(水)

募集定員: 20人

※受講生の年齢、経歴、居住地は不問。応募者は小論文による選考を行います。



第1期~3期の様子

飯田自然エネルギー大学は、太陽光発電や小水力発電、バイオマス事業など、地域住民や地域事業者が取り組む再生可能エネルギー事業、新電力など地域のエネルギーマネジメントに携わる人を育てる学校です。大学の第4期生を新たに募集します。

主会場

おひさま進歩エネルギー株式会社会議室  
(長野県飯田市鼎下茶屋2242-2)

授業開始

2022年 10月22日(土)・23日(日)~

講師(予定)

諸 富 徹 (京都大学大学院経済学研究科 教授)  
高 橋 洋 (都留文科大学地域社会学科 教授)  
東 愛子 (尚綱学院大学社会部門環境構想学科 准教授)  
安 田 陽 (京都大学大学院経済学研究科 特任教授)  
木 村 啓二 (大阪産業大学経済学部 准教授)  
相 川 高 信 (公益財団法人自然エネルギー財団 上級研究員)  
荒 川 忠 一 (東京大学 名誉教授)  
小 林 久 (茨城大学 名誉教授)  
おひさま進歩エネルギー株式会社  
飯田まちづくり電力株式会社

※このほか再生エネ事業者、行政、法律、金融機関などの講師を予定

カリキュラム

監修: 諸富 徹 教授 (京都大学大学院経済学研究科 / 本大学学長)  
再エネ研究者や事業者による講義、事業現場で関係者と意見交換する実地研修、事業計画づくりの演習で構成。全18回の授業で事業に必要な知識や現場感を磨きます。

授業編成

- 全18回授業を月1回ペースで開催。
- 授業は1回につき2日間 (土曜PM・日曜AM)。
- 講義は1日につき90分×2コマ。講義、講師・受講生の双方向授業 (ディスカッション、質疑応答) で構成。
- 事前学習として毎回、課題レポートを提出。
- 主会場 (長野県飯田市) での対面開催、オンライン講義を組み合わせ実施。

お問い合わせ

一般社団法人  
飯田自然エネルギー大学

長野県飯田市鼎下茶屋2242-2 (飯田商工会議所鼎支所1F)  
電話 0265-56-3713 / FAX 0265-56-3712  
電子メール support@enedai.jp



# 飯田自然エネルギー大学

2022～2024年度（第4期生）

# 受講生募集

募集期間：2022年7月20日（水）～8月31日（水）※必着 募集定員：20人

## 募集条件

- ①太陽光発電や小水力発電、バイオマス事業など、地域主導型の再エネ事業で起業する、または地域新電力など地域のエネルギーマネジメントに携わる意欲があること
  - ②原則として、すべてのカリキュラムに出席すること
  - ③出題される課題レポート等に取り組み、提出すること
  - ④電子メールでの連絡、インターネットを利用した資料閲覧、オンライン授業対応ができること
  - ⑤オンライン授業に対応するため、カメラ、マイク・スピーカーが搭載されたパソコン等を所有し、動画視聴や大容量データの送受信が可能な通信環境を有すること
- ※居住地域、経歴、年齢は不問

## 受講料

1年次（授業9回）につき5万円

## 選考方法

応募用紙、小論文2点による選考

- ①応募用紙 ※所定の用紙に必要事項を記入して写真を添付
- ②小論文・I（文字数1500～3000字以内）

再生可能エネルギーのうち、太陽光については近年、その増加ペースが明らかに停滞していました。FIT価格の低下で収益が低下したほか、立地上の限界に達していると指摘されることも多くなっています。背景には、メガソーラーを展開する広大な平地の枯渇、傾斜地など住民への危険、あるいは景観悪化等を理由とした自治体規制の強まりなどの事情があります。他方、再エネを求める企業のニーズはますます強まる一方です。また、東京都のように条例化によって新築住宅・建築物への太陽光発電義務付けを導入しようとする自治体もあります。太陽光発電をめぐるこうした現状と将来展望、政策課題について、あなたの見解（肯定／反論どちらでも）を展開して下さい。

※図表は使用可。ただし文字数には含まない

- ③小論文・II テーマ「将来への抱負」（800字以内）

## 応募方法

応募用紙、小論文2点を電子メール、郵送、持参で提出

## 選考結果

9月16日（金）以降、すべての応募者に通知

## 応募書類の提出先

〒395-0802 長野県飯田市鼎下茶屋2242-2  
一般社団法人飯田自然エネルギー大学事務局 宛て  
メール support@enedai.jp 担当 伊藤、菅沼

※大学の実施内容、受講料等、詳しくは募集情報サイト「学校案内」「募集要項」をご確認ください。



## 入学式・第1回授業

### 第1回 2022年10/22（土）-23（日）

10/22（土） AM オリエンテーション（カリキュラム、授業運営、自己紹介）  
PM 入学式

講義「持続可能な地域／まちづくりと再生可能エネルギー事業」諸富徹  
（京都大学大学院経済学研究科 教授）

10/23（日） AM 事業者講師による講義① 講義「地域に根差した再生可能エネルギー事業の意義」  
菅沼利和（おひさま進歩エネルギー（株）代表取締役）、  
海部岳裕（飯田まちづくり電力（株）取締役）